

「魂の入ったBCP」で社会へ貢献 — 株式会社ルケオ —

「光とともに、未来を拓く」(企業概要)

株式会社ルケオは、1966年に、都内で誰にもまねできない高付加価値のものづくりを目指して、一眼レフカメラに用いられる偏光フィルターに注目して創業しました。1992年には、株式会社明照光器から株式会社ルケオに社名を変更して、現在に至っています。ルケオという社名は、ラテン語で光る、明るい、明白であるという意味があり、「100年経っても陳腐化しないで発展し続ける」という意味も込められています。

ルケオは、光学部品や光学機器の開発から製造・販売までを手掛け、光の技術で様々な産業を支える専門メーカーです。顕微鏡にも採用されている自社ブランドの高性能光学フィルター（直線偏光板、波長板、広帯域1/4波長板、円偏光板）や、検査器（歪（ひずみ）検査器、脈理検査装置）、また産業用レンズなどの光学機器や、プリズムなどの光学部品も、手掛けているニッチトップメーカーです。

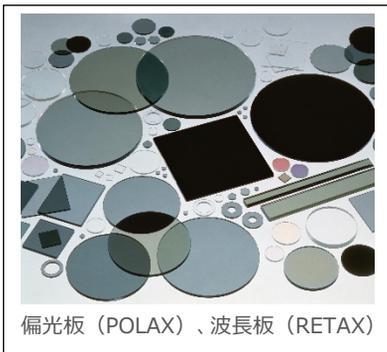
ルケオは、企業理念として、「働きやすい職場からお客様のニーズに合った製品を積極的に生み出し、社会に貢献する」ことを掲げ、専門能力の向上を図り、能力を発揮できる職場を自ら造ることを通して、お客様に満足していただける製品・サービスの提供に努めています。



本社 外観



本社 ショールーム



偏光板 (POLAX)、波長板 (RETAX)

開発から製造・販売まで一貫して対応

当社の強みは、光学部品・光学機器の開発から製造・販売まで、国内で一貫して対応することができる点にあります。お客様の様々なご要望に迅速に対応するため、各工程が連携しており、高品質な品質管理を行っています。

当社は、光学フィルターの開発・製造を通じて培った技術とノウハウを活かし、検査器や各種光学センサーユニットの開発・製造にも注力しています。これにより、お客様の多様なニーズに応え、高品質な製品を提供しています。



全自動歪検査器
フルオートストレインアイ LSM-9001LE

お客様の細かなニーズにも対応

当社は、専門技術だけでなくコミュニケーション能力にも注力し、働きやすい職場を実現し続けることで、お客様に満足いただける製品を提供することを目指しています。

また、お客様のニーズに合わせて開発を行い、新しい製品を生み出すことにも熱心に取り組んでいます。「こんなことはできないか」「このような物はできないか」というお客様の要望に対して、最善を尽くすことで、お客様に価値ある製品を提供していきます。

BCP策定への取り組んだ理由

当社は、社会の持続的な発展に貢献すると共に、世界的な目標であるSDGsの達成に取り組んでいます。BCPの策定は、社会からの要請だけでなく、SDGsの取り組みにも関係があると考えています。

当社は、板橋区簡易型BCP策定支援事業に先駆けて参加し、10年前にBCPを策定しています。その後、BCP文書の更新を毎年実施してきましたが、担当者の交代などにより、形骸化していました。

そこで、10年経過した現在、再び板橋区簡易型BCP策定支援事業に申し込み、社内チームを編成し、BCPの目的から理解し、既存のBCP文書を見直して、実践的なBCP策定を目指しました。



株式会社ルケオ
代表取締役社長
吉村健太郎

策定にあたり特に注力した点

①災害時にBCPを機能させるためには、一人ではなく複数部門で構成されるチームで取り組むことが大切です。そのため、営業部門、生産部門、管理部門が一体となり、全員がBCPを理解し、事業継続のために必要なことを話し合っBCPを策定しました。各項目に関する情報を一覧表にまとめ、チーム全員で共有することで、中核事業を復旧させるための意識が高まりました。

②BCP文書をゼロベースで見直し、簡易型BCPファイルの28項目の目的と必要性について検討しました。10年前に策定したときよりも、中核事業の復旧に多くの電子情報が必要なことがわかりました。そこで、復旧に最優先で必要な情報を紙ベースのファイルで保管し、復旧時間に合わせてハードディスクに保存して耐火金庫に保管し、クラウドサーバーでも保存することにしました。

③「魂の入ったBCP」とするため、BCP机上訓練のシナリオと一緒に策定し、自社に起こる具体的な災害を想定しました。このことにより、PDCAのD（Do：実行）を想定することができ、より必要な文書が明確になりました。また、BCPを継続して活用するため、毎年10月に実施する避難訓練時にBCP机上訓練を行い、BCPについて検証し改善していきます。



防災訓練：消火器の使用実習

BCP策定の感想・効果

BCPを理解することで、事業上のリスクに備えて中核事業を復旧するためには何が必要かを考えることが重要であることがわかり、日ごろからリスクを想定をすることが必要であるということも理解できました。

私たちは、本当の意味でBCPがスタートできたと感じています。このチームだけでなく、全社員がBCPを共有し、BCPの目的を理解できるようにしたいと考えています。また、次世代にBCPの目的をしっかりと伝え、継続していけるように取り組んでいきます。

今回のBCP更新の支援を受けることで、BCPを策定する目的や、「魂の入ったBCP」にするために何が必要かを理解することができました。今後もPDCAサイクルを回し、BCPを活用して行きたいと思います。

事業者情報	
事業者名	株式会社ルケオ
本社所在地	板橋区大山金井町30-9
設立	1966年 9月
資本金	4,000万円
従業員数	33名
代表者	吉村 健太郎
Tel	03-3956-4111
URL	https://www.luceo.co.jp